

当法人理事・早月農園施設長である西林則男が、去る平成三十年十月十八日享年七十一歳にて永眠いたしました。これに伴い同日をもって理事及び施設長を退任いたしました。

ここに、生前のご厚誼に深く感謝するとともに謹んでお知らせ申し上げます。

西林さんを偲んで

西林さんは、平成の初めごろに障がい者の働く場づくりの活動（後のつくし共同作業所）に出会い、以降ずっと縁の下で力添えをくださいました。

定年退職後の平成二十四年には、当法人の新設事業所「早月農園」施設長に就任、農業を中心とした就労支援に自ら先頭に立って取り組みました。また過疎・高齢化のすすむ山間部において、無料の喫茶や高齢者向け弁当配達活動など、地域コミュニティのために何ができるかを模索し実践し続けました。

早月農園が開所して、はや六年半になります。

借り受けた休耕地二十五アールの開墾から始めた農地は、現在は四・六ヘクタールにぐっと広がりました。農園では日々果樹・野菜の栽培や出荷、ジュースやジャムづくり、焼きたてパンの訪問販売などに励んでいます。農園の礎を築いた西林さんのこれまでの尽力に感謝し、職員一同、この意思を引き継ぎ有田地方における障がい福祉の向上及び地域社会の発展のために尽してまいります。

西林則男さん、ありがとうございます。

事務長 中山修



－西林則男さん経歴－

- 平成 21 年 県立子ども・障害者相談センター 所長を最後に県職員退職
- 平成 21 年～24 年 財団法人南方熊楠記念館（白浜町）館長
- 平成 24 年～ 社会福祉法人有田つくし福祉会 早月農園施設長
- 平成 24 年～ 有田つくし福祉会 評議員
- 平成 26 年～ 有田つくし福祉会 理事



つくしだより

第 19 号

(2018 年 12 月)

社会福祉法人 有田つくし福祉会 発行

TEL 0737-64-1866 FAX 0737-64-1867



熱気溢れた

運動会

九月二十四日（日）湯浅スポーツセンターにて、第四回有田つくし福祉会運動会が開催されました。早、4 回目となる運動会です。利用者の皆さんもとても楽しみにしてくれていました。

開会式は、オリープ、つくし、早月農園の代表3名の「思いっきり楽しみます！」という選手宣誓で始まりました。

朝いちばんの「ケーキ食い競走」では思わず出してしまうような手なを我慢しながら器用に口でゲットし、「綱引き」ではどちらも綱を持つ手をゆるめず白熱しました。「玉入れ」はカゴを持つ職員に玉を当て大笑いしながら真剣に狙い打ちをしました。おいしいお弁当を食べてほっと一息の後は、湯浅中学校音楽部のみなさんに演奏を披露して頂きました。

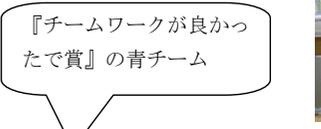
みんなが知っている曲を演奏して下さり、自然と体が動いてしまいました。本当に楽しいひと時をありがとうございました。

お昼からも毎年恒例の「みんなであつしよ（玉出し）」「三色リレー」で盛り上がりました。今年はサプライズで各作業所職員と保護者さんの4チーム「対抗リレー」を行いました。ラケットにのせたボールを落とさないように、真剣な表情で走る姿に利用者さんの応援も熱が加わって大盛り上がりでした。

今年のリレーなどの競技はもちろん、色々なサポートにも保護者会のみなさんに参加していただきました。利用者さんや職員だけでなく保護者の皆



『底力を見せたで賞』の黄チーム



『チームワークが良かったで賞』の青チーム



『元気で息が合ったで賞』の赤チーム

ふれあい夏祭り

八月五日(日)、広川町民体育館にて第三十回ふれあい夏祭りが開催されました。

今年の実行委員長は、つくし共同作業所の岸本希望さんで、岸本さんの挨拶でふれあい夏まつりがスタートしました。今年も暑い中たくさんの方が来てくれました。つくし、オリーブ、早月のお店では、さをり織り、せんべい、パン、野菜の販売をしました。保護者会のみなさんもミニバザーをして今年もたくさんのお土産になりました。

舞台発表では、「ひまわり」の玉置さん、安積さん、尾藤さん、長尾さんがダンスをしてくれました。オリーブからは竹中建次さんが踊りを披露してくれました。みんなとても上手に踊ってくれて周りもとても盛り上がりっていました。

今年も記念すべき第三十回のふれあい夏祭りだったので、最後に実行委員の長



尾さんから閉会の挨拶があり、無事にふれあい夏祭りを終えることが出来ました。



オリーブニュース

【オリーブ秋まつり開催】

いつも、『カフェ&ベーカリー・オリーブ』にご来店いただき誠にありがとうございます。

十月六日(土)に「オリーブ秋まつり」を開催しました。

午前中、悪天候で開催が危ぶまれましたが、奇跡的に天候が回復し、無事開催する事が出来ました。会場では、金魚すくい、スーパーボールすくい、フランクフルト、フライドポテト、おでん、早月農

園の野菜等を販売しました。

さらにスペシャルゲストに和歌山県のマスコットキャラクター「きいちやん」がやってきてお子様を中心に会場が盛り上がりました。ご来場いただいたお客様に大変感謝しています。これからも、ますます盛り上がる『カフェ&ベーカリー・オリーブ』を、よろしく願います。



後援会費納入のお願い

平素より有田つくし福祉会の運営にご協力いただき、ありがとうございます。今年度の後援会費の納入が済みでない方は、納入をよろしく願っています。

(年会費 一〇千円 何口でも)

早月農園ニュース

【畑便り】

早月農園ではみかんの収穫の季節をかえています。

今年度は二度の大きな台風、そして長い雨と過酷な天候に見舞われましたが、なんとか収穫にこぎつける事ができました。

早月農園のみかんは県外のお客様にも大変好評で、ありがたいことに「今年のみかんはいつからですか」との問い合わせも多くいただきました。また台風の後には応援のメッセージを多数頂き、勇気づけられました。本当にありがとうございます。

まだ十分な復旧の状態ではありませんが、たくさんさんの収穫がありました。早月みんなでもこれからも頑張っていきたいと思います。

みなさんも早月農園の美味しいみかんをぜひご賞味ください。ご贈答品におすすめてです。

11月にはく平和堂アル・プラザつかしんにてみかんの販売



毎年恒例、吉備・湯浅パーキングエリア<紀州路ありだ>でも2回販売させて頂きました



大好評で後日大量の注文も頂きました

◇ 早月農園 完熟有田みかん ◇
 秀品 10キロ 3,200円
 5キロ 1,800円(税込み・送料別途)
 ご注文は早月農園 (0737-34-2008) まで

みかんとり、袋入れ等、みんなで頑張って作業しています! (^_^)v

【レクレーション】

八月三十日(木)、海南市且来にあるスワン江戸村という所に大衆演劇を観に行ってきました。車を降りると、まさかの江戸時代??タイムスリップしたかのような景色でした。

初めての大衆演劇!という人がほとんどで、劇に見入っていました。劇が終わるとショーもあり、すてきな衣装にすてきな歌声...

約三時間、まるで夢の世界...みんな楽しんでました。

終わった後にはみんな一人ひとり握手をもらい、大はしゃぎ。

とっても楽しい夢のひとつを過ごしました。



工賃向上を目指して

セスキってなんだろう？

新しい仕事がスタート！

セスキ炭酸ソーダ、通称「セスキ」とは・・・
重曹よりもアルカリ性が強く、皮脂汚れ・油汚れなど酸性の汚れはアルカリ性のセスキを使えばスッキリ落とすことができます。
重曹と同じく手荒れが起きにくく、
人体・環境に負担をかけにくいです。

つくし共同作業所ニュース

皮脂・垢・油汚れに

効果的！

二度拭き不要



住まいるごと ナチュラルクリーニング

- ペット用品
- おもちゃの汚れ
- ソファの汚れ
- シャツの襟元
- タバコのヤニ
- 台所周り

お試し価格 (500ml)

350円 (税込)

※セスキは、つくし共同作業所で販売しています。

今後、イベントでも販売します。

一般社団法人和歌山県セルフセンターと県下6作業所が工賃向上に向けて企画・製造・販売を開始します。有田圏域では「つくし共同作業所」が参加しました。

ラベル貼り、セスキの充填などを作業として販売します。ご使用の感想も是非お聞かせください。また、今後ご意見、ご希望を参考にしながら、洗濯槽洗剤などの商品展開も予定しています。

人、人、人、

感謝、感謝、感謝の

つくし大バザー

十月十四日(日)、つくし大バザーが行われました。いいお天気で、昨年が台風で中止となつたため二年ぶりのバザーです。

十一時前には、もうお客さんが数名来られていて、その後も続々と集まり、今回も100メートル以上の行列となりました。

正午。開店です。

利用者さんたちの「いらっしやいませー、いらっしやいませー」の元気な声がホールに響きます。あつという間に、人、人、人であふれました。主催者としては無事進行を祈るばかりで、心配になるほどでしたが、買い物袋を引きずりながらレジに向かう人などを見ていると盛り上がりを感じ嬉しくもなりました。

開店して1時間。ようやく人も減り、落ち着いた様子にもなりました。開店前、並べきれず、そのままコンテナを積み上げていた日用品売場の品物もだいぶ減りました。そして、午後二時、終了となりました。何事もなく無事に終わりホッとした気持ちになりました。

ボランティアのみなさん、保護者、関係者の方々には、前日の値段付けから、午前中の物品の運び入れ・展示などの準備、本番のレジ・売り場の仕事、お客さんへの対応、さらに終了後の物品の片付けなどなど、本当にご苦労さまで、感謝、感謝、感謝であります。

十八回目となったつくし大バザー、今年も大盛会でした。

バザー実行委員長
竹中 信義

(有田つくし後援会会長)

★タオル類は完売。洗剤や食品もほとんど売っていた。

★時代の流れで年々商品が減っているが、たくさんの人が手伝ってくださった。感謝です。

★レジの並びがスムーズだった。

★「とても安くて驚いた」と喜んでくれた。

(参加者アンケートより)

防災対策

赤い羽根共同募金



早月農園では、防災対策の一環として地震の揺れでガラスが割れて散らばるのを防ぐ「飛散防止フィルム」

の貼り付け工事を行いました。

元小学校の建物なのでガラスは大きく、たくさん枚数がありますが、1階の玄関・窓・廊下全てに施され、より安心な施設になりました。

今回の工事は、費用(約百万円)の多くを平成二十九年赤い羽根共同募金による基金から助成をいただきました。ありがとうございます。